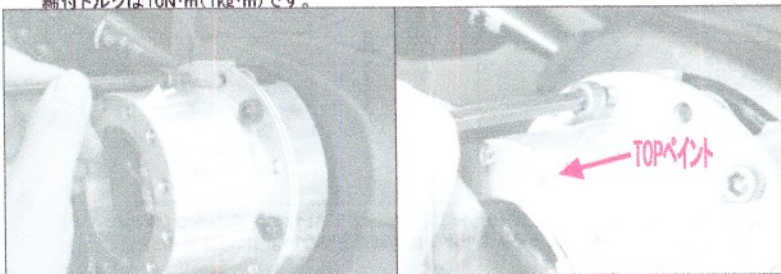


11. ポス本体アッパー②のTOP(ペイント)マークを上にして取り付けます。アッパーベース用ビス⑦を締めて下さい。6本均等に締付けて下さい。このとき配線をアッパーとベースの間に挟まないようにご注意下さい。締付トルクは10N・m(1kg・m)です。



12. ポスカバー③をかぶせ、ポス内部よりホーン配線を延ばして下さい。付属ホーン変換線⑩を接続して下さい。



13. モモタイプのステアリングホイールを取り付ける場合は付属ホーンリング⑥を使用しナルディタイプのステアリングホイールを取り付ける場合にはホーンリング⑥は使用せずにステアリングホイールを取り付けて下さい。
(ナルディタイプのホーンボタンでは一部側面にあるスプリングをマイナスドライバー等で抑えながら挿入しないと取付かない場合があります。)
14. ステアリングホイール及びホーンボタンの取付方法詳細はステアリングホイール付属のご案内に従って下さい。
15. 全ての作業終了後、バッテリーターミナルを接続し、エンジンを始動させ、SRSエアバッグ警告灯が消灯することをご確認下さい。消灯しない場合は、バッテリーターミナルを外して接触不良などの不具合を確認後、もう一度お試下さい。それでも消灯しない場合、対策部品をお試し頂きますのでポスをお買い上げの店頭へお問い合わせ下さい。
16. エンジン始動後、振えりなどして異音や異常がないか、ホーンが作動するか確認して下さい。

株式会社ワークスベル
〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507
TEL 0266-79-3761 FAX 0266-79-4706
Email : support@worksbell.co.jp
URL : http://www.worksbell.co.jp

三菱エアバック装着車両 品番820 取付説明書

このたびは弊社製品をお買い上げ頂きましてまことに有難う御座います。下記手順、注意事項を良くお読みになってからお取付ください。

●お取付の前に

- 本製品はスポーツタイプステアリングホイールを自動車に取り付ける為のアダプターです。本目的以外にはご使用にならないで下さい。
- 本製品はSRSエアバッグシステムを取外して装着するもので、本来のSRSエアバッグシステムは作動しなくなります。(助手席は除く※1)
- 自動車に備わっているSRSエアバッグシステム警告灯は付属部品で消灯することが可能ですが一部消灯できないお車や、後日点灯してしまう場合もございます。消灯できない場合、お車を破損するようなことはありませんが助手席にSRSエアバッグが搭載されている車両はシステムが無効になります。
- 一度点灯してしまった警告灯を消灯させるためにはディーラーによる診断装置での解除が必要となる場合がございます。あらかじめご了承の上、作業を進めてください。

※1…SRS警告灯が消灯できた場合は理論的には純正同等の作動条件となりますが作動保証はできません。

上記事項がお客様のご意向に沿わない場合は、製品、付属品等をお買い上げ頂いた状態のまま弊社か、お求め頂きました店頭にお問い合わせ下さい。

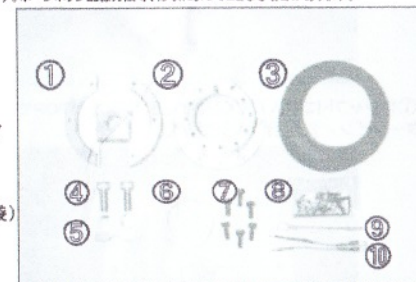
●作業の前に

- 本製品をお取付の前に、お取付になる車両がすべて正常であることを御確認下さい。
- 作業は適した場所で行ってください。
- 前輪、ステアリングホイールを直進状態で停車して作業を開始して下さい。
- 本製品のお取付に使用する工具は以下のとおりです。※2
10mmスパナ、六角レンチ及びソケット(8mm・5mm)、絶縁テープ
(ナルディステアリングの場合は小マイナスドライバー)

※2…これらは標準的なステアリングホイールの場合です。ホーンボタン配線方法等、形状によってことなる場合があります。

●本製品内容

- ① 820ポス本体ベース
- ② 820ポス本体アッパー
- ③ ポスカバー
- ④ ブラケット用留めねじ及びワッシャ
- ⑤ ブラケット
- ⑥ ホーンリング
- ⑦ アッパーベース取付ビス×6
- ⑧ ステアリング取付用ネジセット(1袋)
- ⑨ ホーン変換線
- ⑩ SRSジャンパー線

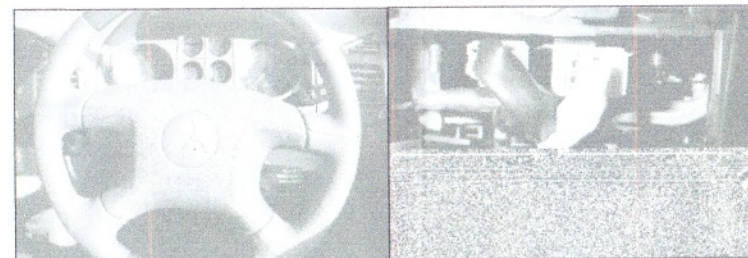


①～⑦は出荷状態では仮組みたてしてあります。使用の際には分解してからご使用下さい。

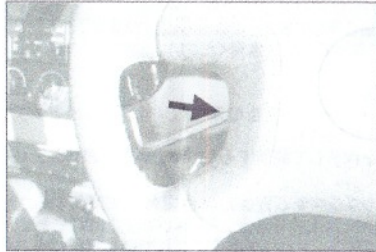
●取付手順

1. バッテリーターミナルを外し約10分間放置して下さい。
2. 純正ステアリングホイール下側にあるアクセスパネルを開けコネクタをすべて外して下さい。

⚠ 注意 エアバックコネクタ(黄色)はロックが付いているので無理に引張らないで下さい。破損する可能性があります。



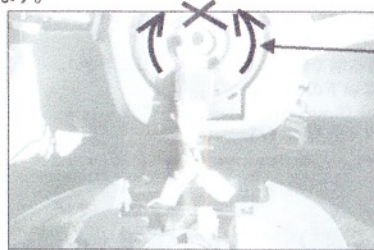
3. 純正ステアリングの助手席側側面アクセスホールから8mm六角レンチを挿入し、緩められる限り緩めて下さい。



4. 純正ステアリングホイールを取外します。この時ホーン配線等がまだつながっているのであればこのとき外して下さい。

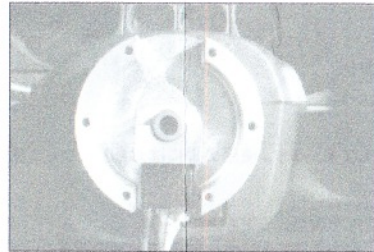
注意 ⚠️ 配線等がつながった状態でステアリングを無理に引張ると車両側の部品を破損する恐れがあります。

5. **注意** ⚠️ 純正ステアリングを取外した後はクロックスプリングは絶対に回転させたりしないで下さい。あらかじめ回転数が決まっており、位置決めされておりますので回転させると作業後、配線を切断してしまう危険があります。

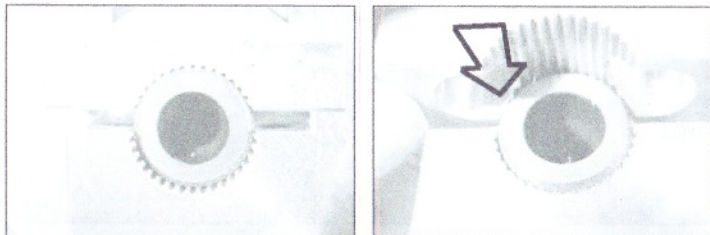


クロックスプリング

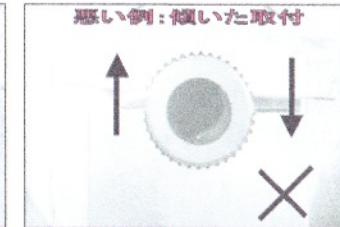
6. ボス820本体ベース①をシャフトに挿入してください。図の向きがTOPです。裏面のウインカーリターンピン／穴が合うように挿入してください。



7. ブラケット⑤を所定の位置に合わせます。ブラケットはかぶせるように合わせるよりも軸方向(車両側)へスライドさせるように合わせて下さい。

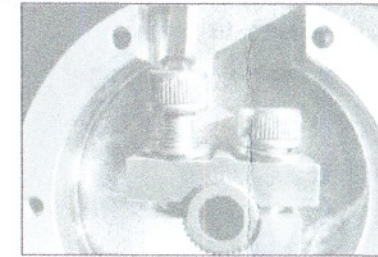


かぶせるように合わせますと全ての溝が吻合しない場合があります。また傾いたままの寄り付けもしないようにご注意ください。

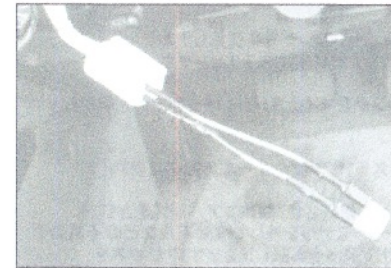


8. 付属ブラケット用ネジとワッシャ④を用いてブラケット⑤を締付けて下さい。片方のみきつく締めないで両方均等に締めて下さい。ネジを斜めにねじ込んでネジ山を破損させないようにご注意ください。

締付トルクは20N・m(2kg・m)です。



9. SRSカプラーに付属SRSジャンパー線⑨を差込んでビニールテープなどで固定してください。極性はありません。接触不良などが起きないようにしてください。



10. 上記9で処理したSRSカプラーをベースの中に収納して下さい。(下図車両はACCの為、余剰なコネクタがあります)

